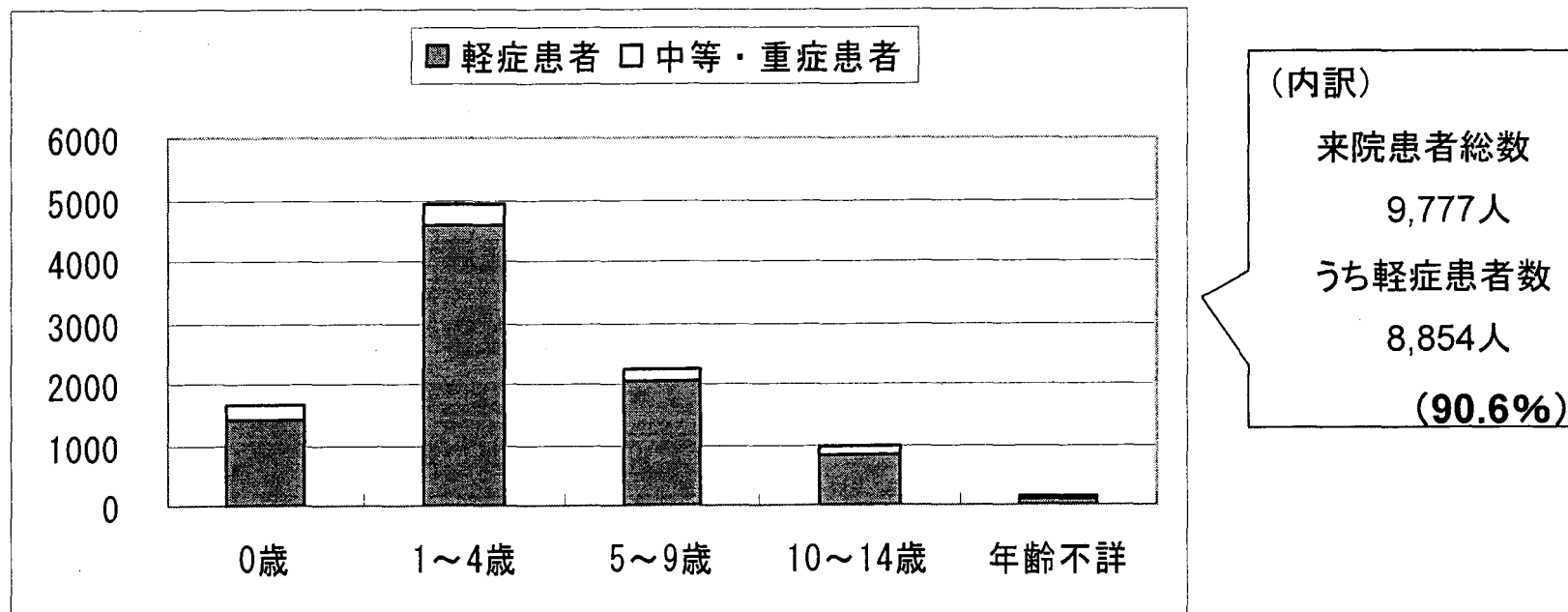


## 参考資料

## 小児二次救急医療機関を訪れる90%以上は軽症患者

資料1 小児二次救急医療施設を訪れる患者数(年齢別・重症度別)



出典:平成14年 日本医師会小児救急医療体制のあり方に関する検討委員会報告書

資料2 東京都の小児二次救急施設(51か所)における患者数

来院患者総数	331,615人
うち入院を要しなかった患者数	315,757人 (95.2%)

出典:平成16年度東京都休日・全夜間診療事業(小児科)実績報告

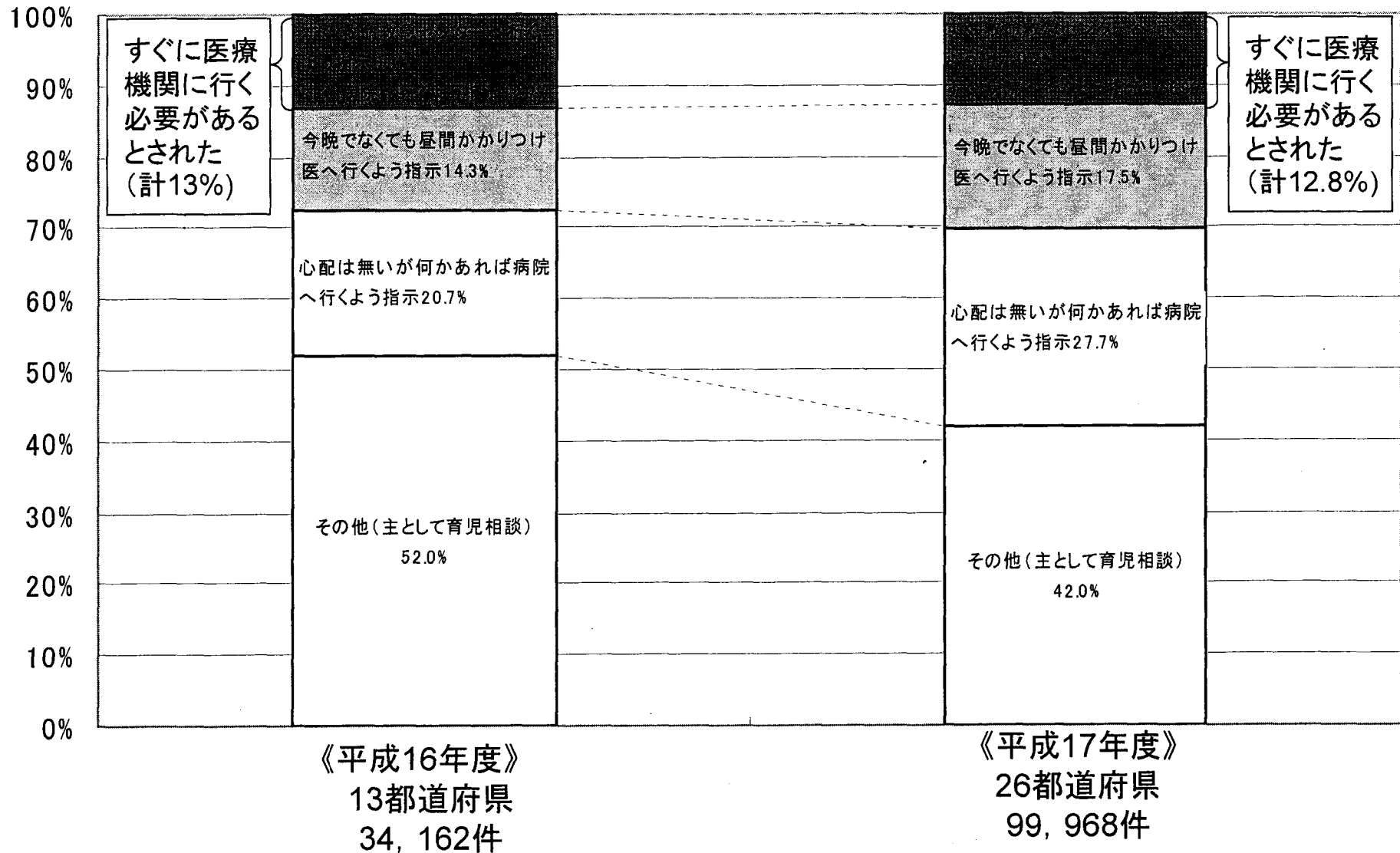
小児救急電話相談事業実施状況

(平成20年1月1日現在)

	実施予定		事業開始 (実施予定) 年 月 日	実施日	実施時間帯	一般電話番号	携帯電話から 「#8000」接続の 可否	実施日・時間帯 の拡大について	備考
	有	検討中							
1 北海道	○		H16.12.20	平日のみ	19:00 ~ 23:00	011-232-1599	○	検討中	
2 青森	○		H18.12.2	休日のみ	19:00 ~ 22:30	017-722-1152	○	予定なし	
3 岩手		○	H16.10.1	平日・休日	19:00 ~ 23:00	019-605-9000	○	検討中	
4 宮城	○		H17.6.11	休日のみ	19:00 ~ 23:00	022-212-9390	○	検討中	
5 秋田	○		H18.10.2	平日のみ	19:30 ~ 22:30	018-884-3373	○	検討中	
6 山形	○		H19.3.1	月~土	19:00 ~ 22:00	023-633-0299	○	予定なし	
7 福島	○		H19.7.27	平日・休日	19:00 ~ 翌朝8:00	024-521-3790	○		(民間業者) T-PEC
8 茨城	○		H16.8.25	平日・休日	18:30 ~ 22:30	029-254-9900	○	予定なし	
9 栃木		○	H17.11.15	平日・休日	19:00 ~ 23:00	028-600-0099	○	検討中	
10 群馬	○		H17.6.1	平日・土 日・祝日	19:00 ~ 22:00 9:00 ~ 17:00		○	予定なし	
11 埼玉	○		H19.6.20	月~土 休日	19:00 ~ 23:00 9:00 ~ 23:00	048-833-7922	○	予定なし	
12 千葉	○		H17.9.3	休日のみ	19:00 ~ 22:00	043-242-9939	○	検討中	
13 東京	○		H16.7.1	平日 休日	17:00 ~ 22:00 9:00 ~ 17:00	03-5285-8898	○	検討中	
14 神奈川	○		H17.7.1	平日・休日	18:00 ~ 22:00	045-722-8000	○	検討中	
15 新潟	○		H17.3.12	休日のみ	19:00 ~ 22:00	025-288-2525	○	検討中	
16 富山		○							休日夜間急患センターの付随業務として実施している。
17 石川	○		H16.9.11	平日・休日	18:00 ~ 23:00	076-238-0099	○	予定なし	
18 福井	○		H17.4.1	平日・休日	19:00 ~ 23:00	0776-25-9955	○	予定なし	
19 山梨	○		H19.8.1	平日・休日	19:00 ~ 23:00	055-226-3369	○		
20 長野	○		H18.12.1	平日・休日	19:00 ~ 23:00	0263-72-2000	○	予定なし	
21 岐阜	○		H17.8.1	月~土 日・祝日	19:00 ~ 23:00 9:00 ~ 23:00	058-240-4199	○	予定なし	
22 静岡	○		H18.7.1	平日・休日	18:00 ~ 23:00	054-247-9910	○	予定なし	
23 愛知	○		H17.4.1	休日のみ	19:00 ~ 23:00	052-263-9909	検討中	検討中	
24 三重	○		H14.4.1	平日・休日	19:30 ~ 23:30	059-232-9955	○	検討中	
25 滋賀	○		H17.7.2	休日のみ	18:00 ~ 23:00	077-524-7856	○	検討中	
26 京都	○		H17.1.24	平日・日・祝日 土	19:00 ~ 23:00 15:00 ~ 23:00	075-661-5596	○	検討中	
27 大阪	○		H16.9.1	平日・休日	20:00 ~ 翌朝8:00	06-6765-3650	検討中	-	
28 兵庫	○		H16.11.21	月~土 日・祝日	18:00 ~ 22:00 9:00 ~ 22:00	078-731-8899	○	H19年度予定	
29 奈良	○		H16.6.5	休日のみ	18:00 ~ 23:00	0744-21-1199	○	予定なし	
30 和歌山	○		H17.10.2	日・祝日のみ	19:00 ~ 23:00	073-431-8000	○	検討中	
31 鳥取		○							
32 島根	○		H19.9.1	平日 休日	19:00 ~ 23:00 9:00 ~ 23:00	03-3478-1060	○		(民間業者) ダイヤルサービス
33 岡山	○		H16.7.31	平日 休日	19:00 ~ 23:00 18:00 ~ 23:00	086-272-9939	○	検討中	
34 広島	○		H17.9.5	平日・休日	19:00 ~ 22:00	082-505-1399	○	検討中	
35 山口	○		H16.7.1	平日・休日	19:00 ~ 22:00	083-921-2755	○	検討中	
36 徳島	○		H19.6.16	休日のみ	18:00 ~ 23:00	088-621-2365	○	検討中	(民間業者) 東京海上日動メディカル
37 香川	○		H17.1.29	休日のみ	19:00 ~ 23:00	087-823-1588	○	検討中	
38 愛媛	○		H20.1.1	休日のみ	19:00 ~ 23:00	089-913-2777	○	検討中	(民間業者) (株) 保健同人社
39 高知	○		H19.12.15	休日のみ	20:00 ~ 翌日1:00	088-873-3090	○	検討中	
40 福岡	○		H16.10.30	平日・休日	19:00 ~ 23:00	093-662-6700 092-725-2540 0942-37-6116 0948-23-8270	○	検討中	
41 佐賀	○		H17.2.21	平日・休日	19:00 ~ 23:00	0952-30-1255	○	検討中	
42 長崎		○							H19年度中を予定
43 熊本	○		H17.6.1	平日・休日	19:00 ~ 23:00	096-364-9999	○	検討中	
44 大分	○		H17.4.1	月~土 日・祝日	19:00 ~ 翌朝8:00 9:00 ~ 17:00 19:00 ~ 翌朝8:00	097-503-8822	○	-	
45 宮崎	○		H17.11.3	休日のみ	19:00 ~ 23:00	0985-35-8855	検討中	検討中	
46 鹿児島	○		H19.8.20	平日・休日	19:00 ~ 23:00	099-254-1186	○		
47 沖縄		○							
計	41	2	4						

※「休日」には土日・祝祭日・年末年始の休暇を含む。

# 小児電話相談実績(平成16年度、17年度比較)



(注) 電話相談を受けた小児科医、看護師等による回答ぶりについて集計したものであって、実際の受療行動ではない。

出典: 厚生労働省医政局指導課調べ

## ○「おかざき小児救急フォーラム」 を開催

### ＜目的＞

保護者の皆様に救急医療体制等について理解を深めて頂くとともに、救急医療機関への適正な受診を図ることを目的とする。

＜日時＞ 平成18年11月18日(土) 午後1時30分～4時

＜会場＞ 福祉会館6階ホール

＜参加者＞ 73名

### ＜プログラム＞

#### 1.講演「子どものインフルエンザ」

花田 直樹(岡崎市小児救急医療対策協議会 医師)

#### 2.シンポジウム「どうしたらいい? 子どもの急病」

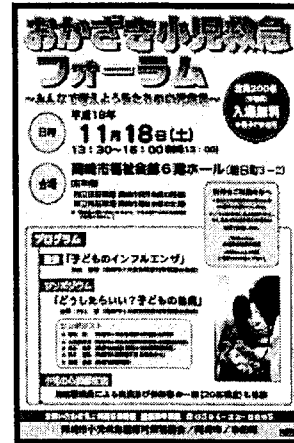
座長 村山 憲(岡崎市小児救急医療対策協議会 医師)

シンポジスト

- 富田 博(岡崎市小児救急医療対策協議会 医師)
- 大原真希子(岡崎市小児救急医療対策協議会 保護者代表)
- 長井 典子(岡崎市民病院 医局小児科循環器部長)
- 鈴木 若弘(岡崎市中消防署本署 救急救命士)
- 宮澤 孝彦(岡崎市保健所長)

#### 3.小児の心肺蘇生法

消防署職員による実演及び参加者の一部も体験



## ○岡崎市広報番組特集 「小児救急を考える」の放映

### 〔放映年月〕

平成18年12月(8日間)

### 〔放映の目的〕

全国的に小児救急医療現場の医師不足が問題となっているなか、岡崎市では平成16年6月に夜間急病診療所に小児科医を配置した結果、夜間急病診療所の受診者が急増しています。

しかし、実際には軽症の受診者が多く、本当に救急を要する子どもの待ち時間が長くなってしまいう現象が起こっています。

今回の特集では、小児救急医療の現場を様々な角度から調査し、私たち(保護者)がどのように小児救急医療を利用すべきかを考えてみたいと思います。

※ DVDの貸出し可

## ○平成16年7月24日 岡崎市小児救急医療対策協議会を設置

小児救急医療体制のあり方を総合的に検討し、その充実を図るため、岡崎市小児救急医療対策協議会を設置。

### 【協議事項】

- (1) 小児救急医療に関する情報収集及び分析に関すること。
- (2) 小児救急医療の情報の提供に関すること。
- (3) 小児救急医療体制の充実方策の検討に関すること。
- (4) 上記に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

### 【委員数等】 当初10名 → 現在8名

当初：大学関係者3名、市民公募2名、保育・幼稚園関係2名、岡崎市医師会員3名

現在：市民公募2名、保育・幼稚園関係3名、岡崎市医師会員3名

## 適正な受診及び利用へ向けての主な協議会事業

### ○子どもの急病！ガイドブックの発行

休日や夜間など、病院や診療所が休みの時に、急にお子さんの具合が悪くなったら

- ・ どうすればよいのか
- ・ 誰に相談したらよいか
- ・ 今すぐに救急医療機関へ行くべきか
- ・ 明日まで待つべきか

迷うことはないでしょうか。

このことを解決するひとつの方法として、平成17年3月に初版を発行し、平成18年3月に改訂版を発行しました。



## ○出前講座

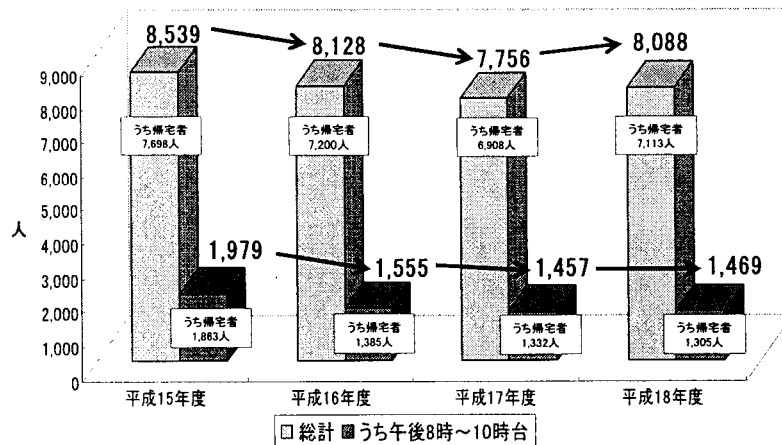
従来からの各種メディアを通じた啓発活動を継続するとともに、各保育園・幼稚園や子育てサークルなど、保護者の皆様が集まる機会などに出張(出前)し、ガイドブックのPR、「かかりつけ医を持つことの重要性」などについての啓発活動を行い、この小児救急医療体制を守り育てる環境づくりを推進する。


H20年2月20日が第41回目



## 市民病院救急外来小児科受診者数の推移

市民病院救急外来小児科受診統計





県立柏原病院の小児科を守る会

メニュー

- ◆このページ
- ◆このスローガン
- ◆行る会心算
- ◆情報コーナー
- ◆メンバー募集
- ◆メルマガ登録
- ◆お問い合わせ
- ◆リンク集
- ◆行る会のブログ

このスローガン

1. コンビニ受診を控えよう
2. かかりつけ医を持とう
3. お医者さんに感謝の気持ちを伝えよう

「医師は戦わない、ただ、黙って立ち去るのみ！」

一般的にはそう言われています。  
しかし、柏原病院小児科は違います。

「もうすぐ無くなるから、抱けないけれど、早く準備を済ませました。」

私たち「守る会」は新聞を通じてこのサイトを知り、  
そして活動を始めることが出来ました。

幸い、小児科については「守る会」の活動のみならず、  
様々な方面のお力添えにより、明るい兆しが見えてきました。  
が、新聞には柏原病院は依然「危篤状態」だと書かれています。

医師が立ち去り、地域医療が崩壊してから声をあげたのでは遅いのです。  
そうならないよう、共に全力を尽くす以外にありません。  
丹波の医療を守るために何が出来るのかを一緒に考えてみませんか？

### 現在の小児医療の問題点

- ① 不当な診療報酬の低さとフリーアクセスによる患者数の多さ
- ② 病院小児科勤務医の減少
- ③ 乳児医療無料化と救急外来のコンビニ化
- ④ 訴訟リスクとクレーマー